

基本モジュール



II-02 使用処理設定

使用処理設定の役割

使用処理設定とは、ユーザー設定で登録されたユーザーやグループごとに使用できるNBSシステムの各機能の設定を行う処理です。

使用処理設定は下記2画面で構成されています。

- ・ユーザー／グループ別設定 ユーザーやグループごとに使用できる処理を設定します。
- ・処理別設定画面 処理ごとに使用できるユーザーやグループを設定します。

次頁以降で各画面の詳細を説明します。

The screenshot shows the 'User Processing Setting' window with the 'User / Group Specific Setting' tab selected. A red box highlights this tab. An arrow points from this window to the detailed 'Processing Setting' table in the next window.

使用処理設定 (Win32 NT)

処理 (F) 画面印刷 (H)

ユーザー / グループ別設定(U)
処理別設定(S)

終了 (X)

サブシステム
マスター
受注
出荷
販売
SHOP
生産
ケル
発注
エクスポート
機能設定

使用処理設定

設定ユーザー: user01
所属グループ:

区分	メニュー名	No.	処理名	概要
更新	データベースのバックアップ	01	データベースのバックアップ	データベースのバックアップを行います。
更新	データ復元	02	データ復元	データベースの復元を行います。
入力	担当者マスター	01	担当者マスター	営業担当者情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	得意先マスター	02	得意先マスター	得意先 倉庫、店舗情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	仕入先マスター	03	仕入先マスター	仕入先情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	プリントマスター	04	プリントマスター	プリント情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	商品分類マスター	05	商品分類マスター	商品分類情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	商品マスター	06	商品マスター	商品情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	色マスター	07	色マスター	カラー情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	サイズマスター	08	サイズマスター	サイズ情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	商品大分類マスター	09	商品大分類マスター	商品大分類情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	地区マスター	10	地区マスター	地区情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	銀行マスター	11	銀行マスター	銀行情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	その他マスター	12	その他マスター	その他情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	予算マスター	13	予算マスター	店舗売上予算、スタッフ売上予算情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	フリーメンテナスマスター	14	フリーメンテナスマスター	フリーメンテナスマスターの登録およびデータ入力を行います。
入力	掛率マスター	15	掛率マスター	得率、品番別ご掛率を設定する。
入力	部門マスター	16	部門マスター	部門情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	レジ項目マスター	17	レジ項目マスター	POSレジ/出金項目情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	スタッフマスター	18	スタッフマスター	SHOPスタッフ情報の登録およびデータ入力を行います。
入力	会員マスター	19	会員マスター	SHOP会員情報の登録およびデータ入力を行います。

更新 (S) 中止 (S) 終了 (E)

The screenshot shows the 'User Processing Setting' window with the 'Master Setting' tab selected. A red box highlights this tab. An arrow points from the previous window to this one.

使用処理設定 (Win32 NT)

処理 (F) 画面印刷 (H) ヘルプ (Z)

使用処理設定

設定システム: マスター

更新	メニュー名
更新	データベースのバックアップ
更新	データ復元
入力	担当者マスター
入力	得意先マスター
入力	仕入先マスター
入力	プリントマスター
入力	商品分類マスター
入力	商品マスター
入力	色マスター
入力	サイズマスター
入力	商品大分類マスター
入力	地区マスター
入力	銀行マスター
入力	その他マスター

ユーザー表示 グループ表示 全選択 全解除

名称	氏名	説明
f	エフード様用	
Gol	仕様確認用	
sysadmin	System User	初期期設定用システムユーザー
test01	test_user	
user00	user00	受注出荷販売のみ
user01	user01	販売のみ
user02	user02	
user03	user03	
user04	test	
user05	toko	ALL
user06	user06	
user07	user07	
user08	user08	
user09	user09	
user10	user10	
user11	user11	配分バックアップ
user97	user97	アレンジメニュー表示用
user98	user98	アレンジメニュー表示用
user99	user99	アレンジメニュー表示用
user999	user999	
ws101	ws101	動作確認用

更新 (S) 中止 (S) 終了 (E)

基本モジュール



II-02-1 使用処理設定 [ユーザー/グループ別設定]処理

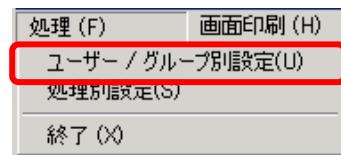
[ユーザー/グループ別設定]処理説明

ここではユーザーやグループごとに使用する処理を設定する手順について説明します。

操作説明

1. 処理の設定

左上の[処理(F)]から[ユーザー/グループ別設定(U)]をマウスでクリック、またはアクセキーを押します。
初期値はユーザー/グループ別設定となります。



2. モードの選択

使用できる機能を「ユーザー」毎または「グループ」毎に設定するかを選択します。
「ユーザー」を選択した場合、右側で設定したいユーザーを▼を押して選択します。
「グループ」を選択した場合、右側で設定したいグループを▼を押して選択します。

<ユーザー選択時>



<グループ選択時>



3. サブシステムの選択

設定したいサブシステムを選択します。選択されたシステム内の機能が右側に表示されます。

サブシステム	入力			問合せ			更新			全選択	全解除
	区分	メニュー名	No	処理名	概要						
マスター	更新	その他	01	データバックアップ	データベースのバックアップを行います。						
受注	更新	その他	02	データ復元	データベースの復元を行います。						
出荷	入力	基本マスター	01	担当者マスター	営業担当者情報の登録およびメンテナンスを行う						
販売	入力	基本マスター	02	得意先マスター	得意先、倉庫、店舗情報の登録およびメンテナンスを行う						
SHOP	入力	基本マスター	03	仕入先マスター	仕入先情報の登録およびメンテナンスを行う						
生産	入力	基本マスター	04	ブランドマスター	ブランド情報の登録およびメンテナンスを行う						
ケータリング	入力	基本マスター	05	商品分類マスター	商品分類情報の登録およびメンテナンスを行う						
在庫	入力	基本マスター	06	商品マスター	商品情報の登録およびメンテナンスを行う						
発注	入力	基本マスター	07	色マスター	カラー情報の登録およびメンテナンスを行う						
エクスポート	入力	基本マスター	08	サイズマスター	サイズ情報の登録およびメンテナンスを行う						
	入力	基本マスター	09	商品大分類マスター	商品大分類情報の登録およびメンテナンスを行う						
	入力	基本マスター	10	地区マスター	地区情報の登録およびメンテナンスを行う						
	入力	基本マスター	11	銀行マスター	銀行情報の登録およびメンテナンスを行う						
	入力	基本マスター	12	その他マスター	その他情報の登録およびメンテナンスを行う						
	入力	基本マスター	13	予算マスター	店舗売上予算、スタッフ売上予算情報の登録およびメンテナンスを行う						
	入力	基準マスター	14	積込マスター	積込情報の登録およびメンテナンスを行う						

4. 使用する処理の選択

そのユーザーやグループで使用する処理にチェックを入れます。

全処理のチェックは右上の「全選択」「全解除」ボタンでまとめて設定と解除ができます。

上部の「入力」「問合せ」「更新」ボタンで処理の表示を抽出できます。

この画面は「入力」の処理を非表示にしています。

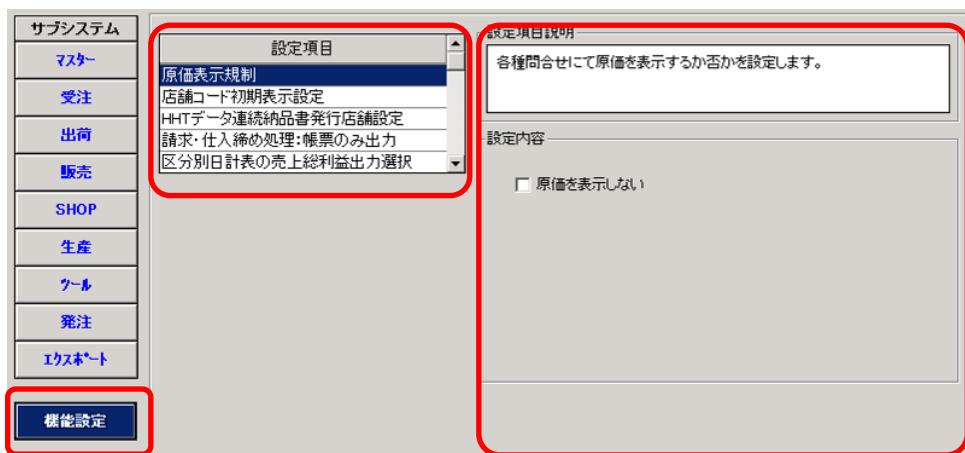
入力			問合せ			更新			全選択		全解除	
区分	メニュー名	No	処理名	概要								
問合せ	配分出荷入力	07	デリバリー表	配分入力された出荷明細を品番別あるいは得意先別に出力する								
問合せ	配分出荷入力	08	取置明細一覧表	取置指定した配分明細を品番別あるいは得意先別に出力する								
問合せ	配分出荷入力	10	連続納品書発行	納品書別単位に連続で納品書を印刷する								
問合せ	配分出荷入力	11	連続送り状発行	配分出荷がある得意先分の送り状を連続で印刷する								
問合せ	配分出荷入力	15	受注残確認表	受注ごとに配分出荷された残りを受注残情報をとして出力する								
問合せ	配分出荷入力	20	出荷更新処理	入荷、出荷、SHOP明細ごとに、処理済とし、売上入荷明細を更新する								
問合せ	仕出入荷入力	02	出荷一覧表	現在出荷指示がされている内容を印刷し、出荷漏れを確認する								
問合せ	仕出入荷入力	03	区分別売上集計表	卸売上、店舗売上を合わせた全社的な売上を様々な切り口で集計する								
問合せ	仕出入荷入力	06	入荷一覧表	入荷入力内容と仕入伝票とのチェックを行う								
問合せ	仕出入荷入力	07	仕入集計表	全社的な仕入を様々な切り口で集計できる								

基本モジュール



5. 機能設定ボタン

重要処理であるパスワード設定や、原価表示有無、店舗でNBSを使用する際の各種帳票での初期表示店舗コードを設定できます。設定項目をクリックすることで項目の説明と設定内容が表示されます。



◇原価表示規制

各種問い合わせで、原価を表示する・表示しないを設定します。

◇店舗コード初期表示設定

各種帳票等での範囲指定で、設定した店舗コードを初期表示として設定します。

『変更不可』か『チェック有り』の場合は、範囲指定で設定店舗が固定で表示されます。

◇HHTデータ連続納品書発行店舗設定

出荷管理のHHTデータ連続納品書発行で、設定店舗のみ出庫元として伝票発行が可能となります。

未設定の場合、出庫元は取引先区分が倉庫の区分のみ。伝票発行が可能です。

◇請求・仕入締め処理: 帳票のみ出力

請求・仕入締め処理で帳票のみ出力するか否かを設定します。

設定すると締め処理/来勘/元帳修正が不可となります。

◇区別日計表の売上総利益出力選択

区別日計表の売上総利益出力選択できるか否かを設定します。

設定すると、出力選択のチェックボックスを表示します。

6. [更新]ボタン

設定した内容を登録します。

7. [中止]ボタン

設定した内容を消去し、ユーザーまたはグループ選択前に戻ります。

8. [終了]ボタン

使用処理設定を終了します。

(*注) チェックボックスの設定状態について

リスト表示されているユーザー/グループまたは処理で、グレーの背景色で表示されている行については、設定を行っている該当ユーザーが属するグループで利用設定が行われている処理になります。

グループで使用設定されている処理については、ユーザー側の設定で変更(チェックOFF)を行う事はできません
(グループでの設定が優先されます)

区分	メニュー/グループ	No	処理名	概要
更新	その他	01	データバックアップ	データベースのバックアップを行います。
更新	その他	02	データ復元	データベースの復元を行います。
<input checked="" type="checkbox"/> 入力	基本マスター	01	担当者マスター	営業担当者を設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> 入力	基本マスター	02	得意先マスター	得意先取扱い内容を設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> 入力	基本マスター	03	仕入先マスター	仕入先取扱い内容を設定します。
入力	基本マスター	04	ブランドマスター	ブランドを設定します。
入力	基本マスター	05	商品分類マスター	商品の分類(アイテム)を設定します。

背景色グレーとなっている処理については、
設定変更(チェックOFFにすること)は不可

基本モジュール



II-02-1 使用処理設定 [処理別設定]処理

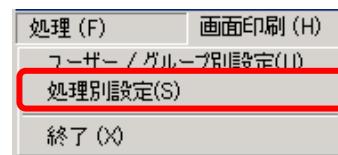
[処理別設定]処理説明

ここでは使用する処理ごとにユーザーやグループを設定する手順について説明します。

操作説明

1. 処理の設定

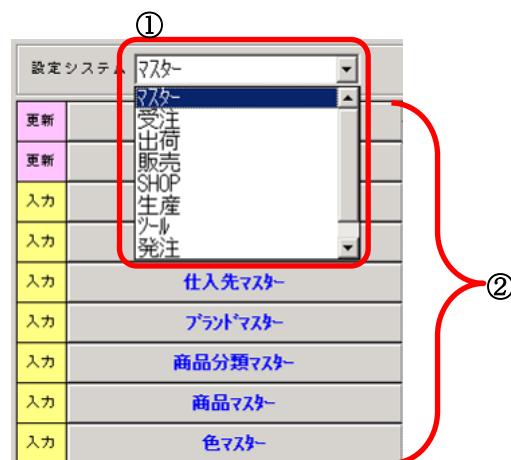
初期値はユーザー／グループ別設定となります。左上の[処理(F)]から[処理別設定(S)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



2. 設定システムの選択(①)

設定したいシステムを▼を押して選択します。

選択後、選択したシステムの処理が表示されます。



3. ②処理の選択(②)

2.表示された処理の中から設定したい処理を選択します。

4. ユーザー・グループの選択

選択した処理の使用可否を設定するユーザーを「ユーザー表示」ボタンでグループを「グループ表示」ボタンで選択します。

表示されたユーザー一覧、またはグループ一覧から選択した処理を使用するユーザー・グループにチェックを入れ、使用しないユーザー・グループはチェックを外します。

全ユーザー・全グループに一括でチェックをする場合は「全選択」ボタンを一括でチェックを外す場合は「全解除」ボタンを押します。

		ユーザー表示	グループ表示	全選択	全解除
		名称	氏名	説明	
<input checked="" type="checkbox"/>	Gol	仕様確認用			
<input checked="" type="checkbox"/>	sysadmin	System User		初期設定用システムユーザー	
<input checked="" type="checkbox"/>	test01	test_user			
<input checked="" type="checkbox"/>	user00	user00		受注出荷販売のみ	
<input checked="" type="checkbox"/>	user01	user01		販売のみ	
<input checked="" type="checkbox"/>	user02	user02			
<input checked="" type="checkbox"/>	user03	user03			
<input checked="" type="checkbox"/>	user04	test			
<input checked="" type="checkbox"/>	user05	toko	ALL		

5. [更新]ボタン

設定した内容を登録します。

6. [中止]ボタン

設定した内容を消去し、ユーザーまたはグループ選択前に戻ります。

7. [終了]ボタン

使用処理設定を終了します。